

平成21年度公募事業 福祉車両の贈呈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：関根貞雄)と神奈川福祉事業協会(会長：関根貞雄)は、この度神奈川県遊技場協同組合会館において、平成21年度公募事業 福祉車両の贈呈式を行い、県内の障害福祉施設や老人福祉施設など10施設に対し、福祉車両10台を贈呈しました。

1. 実施日時	平成22年4月26日(月) 午後1時から午後2時
2. 実施場所	〔式典〕 神奈川県遊技場協同組合会館地下会議室 〔車両展示〕 神奈川県遊技場協同組合会館 隣接特設会場
3. 贈呈先及び贈呈車両	社会福祉法人10施設に対し、トヨタハイエースワゴンや日産キャラバンチェアキャブなど、計10台をお贈りしました。

4. 概要 公募に当たっては、県内の多くの施設などか問い合わせや応募があり、この中から10施設に対して贈呈することといたしました。

贈呈式では、関根会長は「私たちの支援活動は、いかに大変な状況にあらうとも、社会貢献活動の灯を守り続けていかなければならないと考えています。」と挨拶しました。引き続き、来賓挨拶として神奈川県共同募金会 牧内良平会長からは、「神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会からは、25年にもわたって数多くのご支援を頂いている。福祉車両の贈呈も200台になるのも間近になっている。不況の続く中で、業界内も厳しい折こうして多くの施設に寄贈していただけることの熱意に感謝しています。」と謝意を述べられました。施設代表として、社会福祉法人 川崎愛児園 野村隆理事長は「財政難で大変な思いをしている中本当に感謝に堪えません。大切に活用させていただきます。」と謝辞を述べられました。ある施設の理事長は、「今回寄贈されることが決まった時、職員一同万歳して喜んだ。12月に郵送された決定通知書は大切に保管しています。」と喜びを隠しきれない様子でした。



神奈川県遊技場協同組合隣接の特設会場にて、福祉車両をお披露目しました。関係者以外の一般の方も、福祉車両を興味深く見学されていました。